

門真市子どもの未来応援ネットワーク事業情報誌 vol.3

平成30年10月発行

●応援団員養成出張研修を実施中

地域における多くの見守りの目を確保するため、地域の集まりや各種団体の会議等に赴く「出張研修」を実施しています。ご希望の方はこども政策課までお問い合わせください。

お問い合わせの際は下記のことをお尋ねします。

①希望日時

(2～3候補日時)

②実施会場

(依頼者様でご準備ください)

③参加人数

(10名以上)

申込先 こども政策課 ☎06-6902-6095

●校別応援団登録者数

中学校区	登録者数
第二中	103
第三中	182
第四中	133
第五中	176
第七中	107
はすはな中	147
企業等	128
その他・市職員	98
合計	1074

(平成30年10月1日現在)



応援団員の証
となるバッジ

●情報誌のメール配信について

これまで、「子どもの未来応援ネットワーク情報誌」は、郵送にて配布させていただいておりますが、Eメールでの配信も可能であり、ご希望の方は下記のアドレスへ件名を「応援団員」とし、本文に氏名と住所を記載のうえメールを送信していただければ、次回以降はメールで情報誌をお送りさせていただきます。

子どもの未来応援チーム メールアドレス

kadomamirai@city.kadoma.osaka.jp

●大阪府子どもの未来応援ネットワークモデル事業報告会

平成30年7月26日(木)に南部市民センターにおいて、大阪府モデル事業終了に伴い事業報告会を実施しました。

当日は、80名の応援団員の参加があり、事例発表やワールドカフェを実施したほか、モデル事業終了後は門真市単独事業として「restart」することを確認しました。

また、参加者に本事業についてのアンケート調査を行い、様々な課題が出されたことから、これらの対応を行い、更に本事業を推進してまいります。

●報告会でのアンケート調査回答内容

【参加者数80名 回答者数55名】

質 問	選 択 肢	回答数
子どもの未来応援団員として気になる子どもに気づいたことはありますか。	ある	31
	ない	23
気づいたことがある方は、子どもの未来応援チームへ連絡いただきましたか。	連絡した	19
	連絡していない	12
連絡いただけなかった方はなぜですか。 (複数回答可)	情報の正確さに自信がなかった	2
	連絡する時間がなかった	0
	連絡先がわからなかった	4
	連絡するまでもないと思った	5
	その他 ・子ども食堂から連絡してもらった ・チームに連絡したが不在だった	
子どもの未来応援団員の活動で困っていることがありますか。 (複数回答可)	見守り活動の方法がわからない	11
	一人で活動を行うのに抵抗がある	4
	推進員の顔が見えない。関わりがない	19
	忙しくて時間がない	3
	無回答	21
	その他 ・地域での応援団員の活動の知名度が低い ・困ったことなし	
子どもの未来応援団員の活動を行うにあたり、どのようなことがあれば良いと思いますか。 (複数回答可)	スキルアップ・子どもの見守りについで研修会	19
	応援団員が交流できる取組や場所	30
	他市や他団体の取り組みが知れる講演会	16
	無回答	8
	その他 ・応援団員バッジの知名度・着用率を上げる ・子ども110番のような啓発グッズ ・応援団員のLINE掲示板（情報交換）	
その他、お気づきの点についてご意見をお願いします。	・応援団員バッジの知名度を上げないと活動がしにくい。市職員が率先して着用すべき ・他校区の応援団員と交流でき励みになった ・my childrenからour childrenへ！ ・子ども食堂の情報がほしい	

●報告会でのアンケート調査の結果と対応について

アンケートの回答内容のうち、多くご意見をいただいている項目をまとめ、以下のように3つの課題を集約しました。

その課題について次のとおり対応を進めてまいりたいと思っております。

応援団員の皆様と共に、引き続き地域の子ども達のために力を合わせてまいりたいと考えておりますので、ご協力よろしくお願いいたします。

1 校区担当推進員と応援団員が交流できる取組や場所の設定



対策

「こども未来カフェ」の実施

「推進員の顔が見えない」「一人で活動を行うのに抵抗がある」などの意見が出されていることから、親睦を深めるために気軽に皆で集える場を作ります。

詳細については別紙「こども未来カフェ」をご覧ください。

2 子どもや保護者の見守り方法等についての研修会の開催



対策

「スキルアップ研修」の実施

子どもの未来応援ネットワーク事業vol2で見守りのポイントを示した「見まもりシート」をお配りしましたが、具体的な見守り方について、わからないとのご意見をいただいたことから、今年度中に具体的な見守り方についての研修「スキルアップ研修」を実施する予定です。詳細につきましては、決定次第お知らせします。

3 応援団員バッジの知名度向上



対策

「啓発ポスター」の作成・掲示

「子どもの未来応援団員」のバッジについて地域で知名度が低く、見守り活動等に支障をきたす場合があるとのご意見をいただいたことから、啓発ポスターを大阪府・企業・門真市で連携し作成しました。

このポスターは学校等の公共施設や協力いただいている企業等に掲示させていただくことで周知を図り「子どもの未来応援ネットワーク事業」と「子どもの未来応援団員」の認知度を上げ、さらに地域ぐるみで子どもを見守る気運を高めてまいります。なお、このポスターはFC大阪様のご協力により作成しております。

My children から Our childrenへ 門真市

地域全体で 子どもを見守っています

FC大阪 13 岩本知幸 FC大阪 11 川西誠

子どもの未来応援団バッジ

子どもの未来応援団とは？

門真市が子どもの貧困対策事業として行っている「子どもの未来応援ネットワーク事業」で子どもの見守りを行うボランティアです。何か子どものことで困ったことがあればバッジをつけている応援団員に相談してみてください。

子どもの未来応援ネットワーク事業 門真市 こども政策課
FC大阪は子どもの貧困対策事業に協力しています。 ☎ 06(6902)6095

●大阪府子どもの未来応援ネットワークモデル事業報告書について

大阪府のモデル事業として終了したことに伴い、本事業の概要、門真市での実施内容と学識経験者による全体評価及び各事例の紹介をとりまとめた報告書です。

なお、報告書は市ホームページに掲載しておりますので是非、ご覧ください。

(ホームページ→健康・福祉→子育て→子どもの未来応援ネットワーク事業)